

# 平成27年度 三重大学医学部看護学科 社会人特別入試学生募集要項

平成27年度三重大学医学部看護学科社会人特別入試を下記のとおり実施します。

記

## 1. 募集人員

学 科	募集人員
看護学科	3人

「注」入学後の教育は、一般入試により入学した者と同様であり、原則として特別の配慮は行いません。

## 2. 出願資格

平成27年3月31日までに満23歳に達し、社会人の経験が5年以上となる者で、次の各号のいずれかに該当するものとする。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び平成27年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成27年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成27年3月31日までにこれに該当する見込みの者（次の①から⑥のいずれかに該当する者）
  - ① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び平成27年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
  - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成27年3月31日までに修了見込みの者
  - ③ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び平成27年3月31日までに修了見込みの者
  - ④ 文部科学大臣の指定した者
  - ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び平成27年3月31日までに合格見込みの者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第

13号)による大学入学資格検定に合格した者を含む。)

- ⑥ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

[注] 社会人の経験には「主婦 [主夫] 業」も含まれます。

### 3. 出願手続

#### (1) 出願期間

平成26年7月22日(火)～7月25日(金)

郵送の場合は「書留速達」とし、7月25日(金)必着とします。

※ 出願書類を持参する場合の受付は、9時～17時までです。

#### (2) 出願に必要な書類

書 類 等	摘 要
入学志願票・履歴書	本学所定の用紙 過去5年間以上の職歴、その他社会人としての経歴を明記してください。
受験写真票・受験票	本学所定の用紙 出願日前3か月以内に撮影した写真(たて4cm×よこ3cm, 無背景, 3分身, 無帽, 正面向のもの(カラー可)を貼ってください。)
入学志願理由書	本学所定の用紙
調 査 書	1. 文部科学省所定の様式により出身学校長が作成し、厳封したものとします。 高等学校卒業程度認定試験(旧「大学入学資格検定」)合格者については、合格証明書及び合格成績証明書をもって調査書にかえることができます。なお、一部の教科を高等学校で修得した者は、在学期間中の成績証明書・単位修得証明書を併せて提出してください。 2. 指導要録等の保存期間の終了、廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合には、卒業証明書、成績通信簿その他志願者が提出できる書類をもって代えることができます。
入 学 検 定 料	入学検定料 17,000円 振込手数料が別途必要となります。 本学所定の振込用紙に必要事項を記入し、切り離さずに、最寄りの金融機関(銀行・信用金庫・農協など)の窓口に入学金検定料を添えて振込手続きを行ってください。(ATMは使用しないでください。) 振込の後に、「振込証明書」(大学提出用)を受け取り、金融機関の受領印が押されていることを確認し、その後、「入学検定料納付票」の所定欄にのりで貼り付けてください。 なお、受領書は志願者本人の領収書となりますので、大切に保管してください。(ゆうちょ銀行では取り扱いできませんので、注意してください。)
受験票等送付用封筒	本学所定の用紙 志願者の郵便番号、住所、氏名を明記の上、362円分の切手を貼ってください。
合格通知等送付用 あて名票	合格通知書等の送付先を記入してください。

(3) 出願先

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577

三重大学学務部入試チーム

TEL 059-231-9063

(4) 出願書類提出上の注意事項

- ① 出願書類に虚偽の記入をした者に対しては、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- ② 出願書類に記入漏れ等不備がある場合には、受理できませんので、注意してください。
- ③ いったん受理した書類は、いかなる理由があっても返還しません。

4. 選抜方法等

入学者の選抜は、小論文、英語、面接及び出願書類の結果を総合して行います。

(1) 試験期日

期 日	時 間	教 科 等	実施場所
平成26年 8月29日(金)	9:30~11:00(90分)	小 論 文	医 学 部 看護学科棟
	11:30~12:30(60分)	英 語	
	13:30~	面 接	

(2) 学力検査等の配点

科 目 等	小 論 文	英 語	面 接	総 合 計
配 点	200	100	100	400

5. 入学検定料の返還について

入学検定料を払い込んだ後は、次の場合を除き、いかなる理由があっても払込済の入学検定料は返還しません。

- ① 入学検定料を払い込んだが三重大学に出願しなかった又は出願書類が受理されなかった場合
- ② 入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合

〈返還請求の方法〉

便せん等を使用し、次のa~eを明記した入学検定料返還請求願を作成し、必ず「入学検定料受取書」(コピー可)を添付して三重大学財務部経理チーム(〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577)へ出願期間締切り後2週間以内に郵送してください。

(封筒には「入学検定料返還請求願在中」と朱書してください。)

後日、財務部経理チームから返還手続きに必要な書類を送付します。

なお、返還時期は[入学検定料返還請求願]受領後概ね1ヶ月後を予定しています。

[入学検定料返還請求願]

a. 返還請求の理由

- b. 氏名（フリガナ）
- c. 現住所
- d. 連絡先の電話番号
- e. 出身学校等名

## 6. 障害等のある入学志願者との事前相談

本学に入学を志願する者で、障害（学校教育法施行令第22条の3に定める障害の程度）等のある者に対しては、受験及び就学上の配慮が必要となる場合がありますので、出願に先立ち、必ず次により相談してください。

なお、相談の内容によっては、対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

また、相談の時期後に本学を志願することとなった場合及び不慮の事故等により身体に障害を有することとなった場合は、その時点で速やかに相談してください。

区 分	障 害 の 程 度
視 覚	両眼の視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴 覚	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
身体機能	1. 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 2. 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察機能を必要とする程度のもの
病 弱 者	1. 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規則を必要とする程度のもの 2. 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの
発達障害	自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害のため配慮を必要とするもの

（参考：学校教育法施行令第22条の3）

### (1) 相談の方法

電話又はFAXなどによりあらかじめ本学入試チームに連絡した上で、次の内容を記載した相談書（様式は特に定めません。）を、本学入試チームに郵送などの方法で提出してください。

なお、相談の内容によっては入学志願者又は出身学校関係者等との面談を行うことがあります。

- ① 入学志願者の氏名、性別、生年月日、住所、連絡先の電話番号
- ② 出身高校等学校名・卒業（見込み）年月日
- ③ 障害の種類・程度（医師の診断書又は身体障害者手帳等の写しを添付してください。）
- ④ 受験及び就学上希望する具体的配慮

⑤ 高等学校等における生活状況等（主として授業関係）

⑥ その他参考となる事項

(2) 相談の時期

平成26年7月4日（金）まで（土・日を除く）

(3) 問い合わせ先

三重大学学務部入試チーム TEL 059-231-9063

FAX 059-231-5382

## 7. 合格者の発表

平成26年9月12日（金） 午前10時頃

医学部看護学科棟玄関に合格者の受験番号を掲示するとともに合格者本人あてに郵便で通知します。

なお、電話等による合否の問い合わせには一切応じられません。

## 8. 確約書の提出

入学試験の合格通知を受けた者は、入学確約書を平成26年9月30日（火）までに提出してください。

入学確約書を提出しない者は、本学に入学の意志がないものとして取り扱います。

## 9. 入学手続

入学手続期間（予定）

### 【郵送の場合】

平成27年3月12日（木）～14日（土）17時必着

### 【持参の場合】

平成27年3月15日（日）10時～17時

「注」入学手続期間・場所、入学手続に必要な提出書類等については、合格者に対して改めて通知します。

## 10. 個人情報の利用について

本学における個人情報の利用

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報の利用目的は次のとおりです。

- (1) 入学者選抜に係る業務で利用します。
- (2) 合格者の住所・氏名等を入学手続に係わる業務で利用します。
- (3) 入学手続者の住所・氏名等を入学後の学籍管理等の修学に係わる業務並びに健康診断等の保健管理に係わる業務で利用します。
- (4) 入学手続者の住所・氏名等を入学料並びに授業料徴収等の納付金管理に係わる業務で利用し

ます。

- (5) 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を，入学時における入学料免除及び授業料免除並びに奨学生選考等の修学支援に係わる業務に利用します。

本学が取得した個人情報は，法で定められた場合を除き，本人の同意を得ることなく，上記以外の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

#### 11. 出願書類の請求方法

出願書類を郵送で請求する場合は，請求する封筒の表に「医学部看護学科社会人特別入試学生募集要項請求」と朱書し，返信用封筒（角形2号封筒（33cm×24cm）に差出人の郵便番号，住所，氏名を明記し，205円分の切手を貼ってください）を同封し，下記あてに請求してください。

三重大学学務部入試チーム

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577

TEL 059-231-9063

# 学 部 案 内

## 1. 所 在 地

医 学 部      津市江戸橋2丁目174

三重県は、気候温暖で、四季の変化に富んでいます。本学は、県庁の所在地である津市の北東部の伊勢湾に面した白浜青松の栗真町屋海岸を間近にひかえた場所に位置しています。ここは閑静で自然環境に恵まれた勉学には好適の場所です。

医学部は、他の学部とは所在町名が異なっていますが、事実上は同一キャンパスに位置しており、5つのすべての学部がまとまっていることが特徴です。また、全学的に年次計画による構内の環境整備が着々と進められています。

## 2. 本学の沿革, 概要

本学には人文学部、教育学部、医学部、工学部及び生物資源学部の5学部と教養教育機構があり、各学部のほか、大学院人文社会科学研究科修士課程、大学院教育学研究科修士課程、大学院医学系研究科（修士課程及び博士課程）、大学院工学研究科博士（前期・後期）課程、大学院生物資源学研究科博士（前期・後期）課程及び地域イノベーション学研究科博士（前期・後期）が設置されています。

なお、教育研究のための施設として、附属図書館、共通教育センターをはじめ、学生総合支援センター、社会連携研究センター、生命科学研究支援センター、国際交流センター、総合情報処理センター、高等教育創造開発センター、国際環境教育研究センター、教育学部に附属学校（小学校、中学校、特別支援学校、幼稚園）及び附属教育実践総合センター、医学部に附属病院、生物資源学部に附属紀伊・黒潮生命地域フィールドサイエンスセンター（農場、演習林、水産実験所）及び附属練習船勢水丸を置き、また、各種の厚生補導施設も設けています。

## 3. 医 学 部

医学部には、医学科と看護学科の2学科があります。

### 看護学科

看護学科の修業年限は4年で、授業科目は、教養教育科目と専門教育科目からなります。

看護の専門教育科目は、1年次から開始されます。1年次は、人体の構造と機能、病気や健康、栄養など看護の基盤となる基礎領域、さらに看護の根本となる考え方、技術などを「基礎看護学」として学びます。2年次、3年次には、基礎看護学から発展して、小児、母性、成人、精神、老年、地域、在宅など、様々な発達段階や健康状態にある人間への看護についてより専

門的な内容を含んでいきます。4年次になると講義科目は看護を総合的に見つめるものとなり、自ら学ぶ比重が大きくなっていきます。

看護学科において、実習科目は重要です。1年次から講義と平行して行われ、1年次、2年次に行われる基礎看護学実習では、看護の現場と患者を知り、看護師としてのあり方を学びます。3年次の後半には、それまで学んできた知識・技術を統合すべく、約半年間にわたり、小児、母性、成人、精神、老年、という様々な看護実習が展開されます。4年次になると、病院という場から視点を広げ、地域や在宅での実習が行われます。

看護は広い領域を持つ学問ですが、学生自身がより学びを深める第一歩として、3年次からゼミナール学習を行っています。これは、担当教員と密接に関わりながら、看護に関する研究を深く学ぶもので、卒業研究へとつながります。

以上、看護学科の教育は、実習やゼミナールをはじめとする少人数教育を多く採用しています。そして、人間の痛みや喜びを共感でき、さらに自主的・創造的に看護を追求し、社会に貢献できる学生を育てる、を理念として教育を行っています。

卒業者には、学士（看護学）の学位が授けられ、以下のとおり国家試験受験資格が得られます。

- 看護師国家試験受験資格

学生全員が取得できます。

- 保健師国家試験受験資格

保健師課程選択科目を履修した学生（20名程度）が取得できます。

- 助産師国家試験受験資格（選択科目履修・若干名）

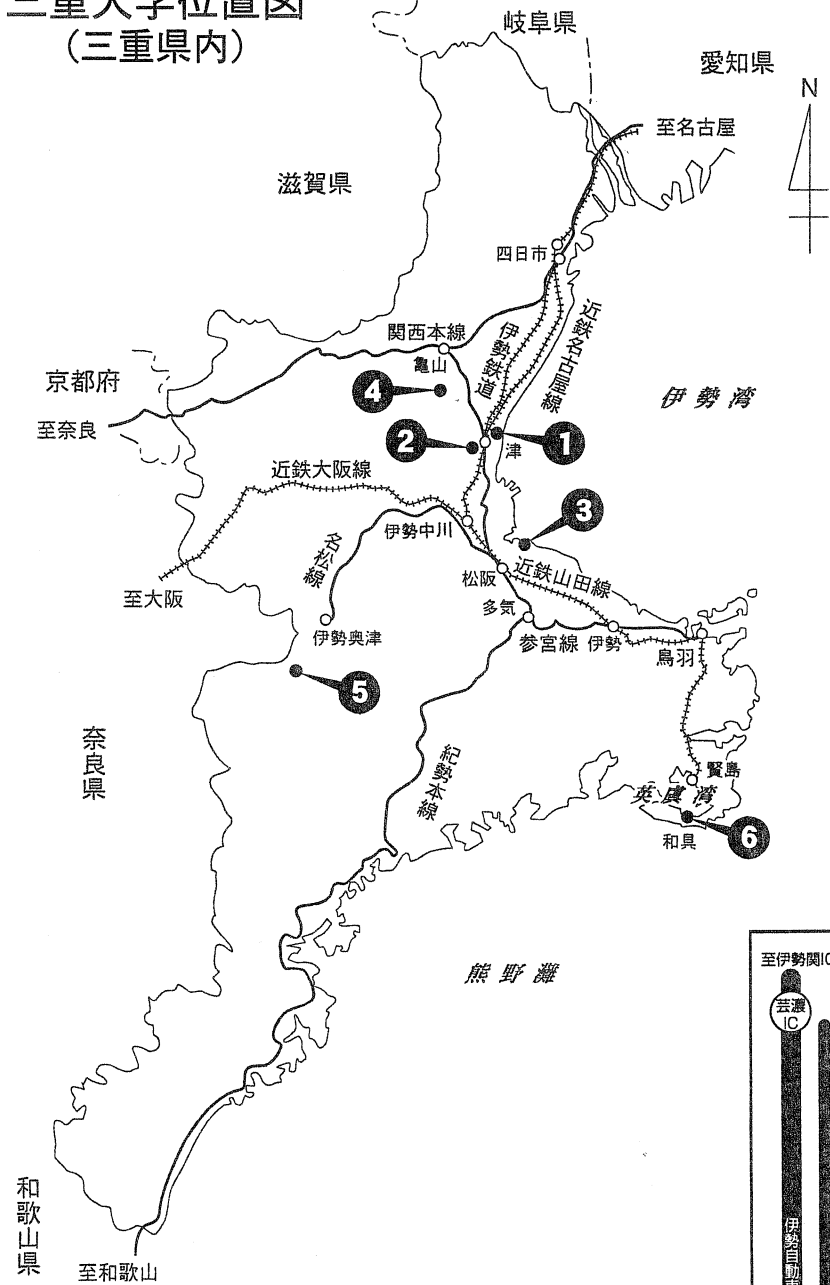
助産師課程選択科目を履修した学生（6名程度）が取得できます。

#### 主要専門教育科目（平成26年度開講科目）

医療科学概論，人体構造学，人体機能学，生化学・栄養学，食生活論，看護病態学，ストレスと健康，医療倫理，関係法規，生涯発達論，基礎看護論，看護技術論，看護理論と看護過程，看護システム論，成人看護学，クリティカルケア看護，精神看護学，精神保健看護論，小児看護学，母性看護学，助産論，助産診断学，助産技術学，公衆衛生看護学，保健医療福祉行政論，保健情報統計学，地域保健・疫学，国際看護学，災害看護学，産業保健，学校保健，老年看護学，認知症と看護，在宅看護論，看護学実習，看護学ゼミナール，看護研究方法論，看護研究（卒論）他

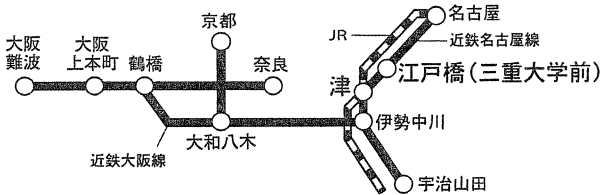
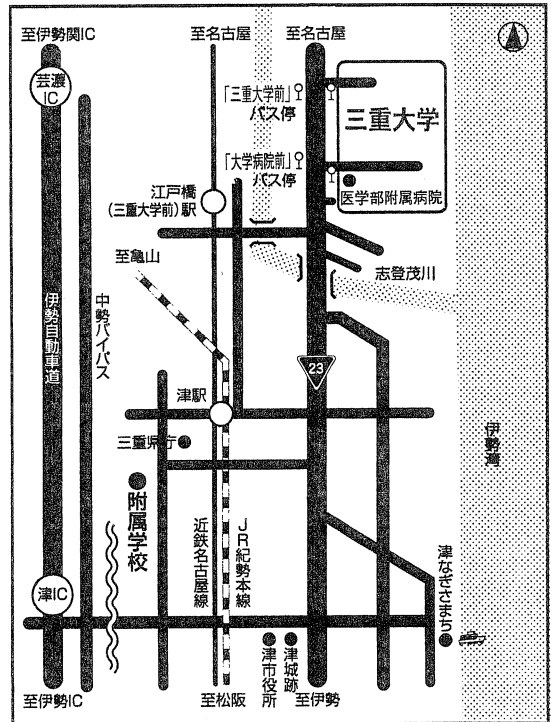


# 三重大学位置図 (三重県内)



- ① 三重大学
- ② 附属学校
- ③ 練習船基地
- 附属紀伊・黒潮生命地域
- フィールドサイエンスセンター
- ④ 附帯施設農場
- ⑤ 附帯施設演習林
- ⑥ 附帯施設水産実験所

## ◎大学周辺拡大図



### ●近鉄電車「急行」で

名古屋より	近鉄名古屋駅	約60分	江戸橋	徒歩
京都・大阪より	伊勢中川駅	約15分	江戸橋	約15分

### ●近鉄電車「特急」で

名古屋より	近鉄名古屋駅	約50分	津駅	タクシー
大阪より	大阪難波駅	約90分		
京都より	京都駅	約110分		

### ●JR「快速みえ」で

名古屋より	名古屋駅	約50分	津駅	約10分
-------	------	------	----	------

三重大学

## ◎本学への交通案内

- ① 近鉄江戸橋駅（急行停車駅）下車 徒歩約15分
- ② JR東海，近鉄津駅（特急・急行停車駅）下車  
津駅前バスのりば（津駅東口）「4番のりば」からバスで約10分  
三重交通バス「白塚駅」，「棕本」，「豊里ネオポリス」，「サイエンスシティ」，「三重病院」，「三行」，「高田高校前」，「太陽の街」行きに乗車  
「大学病院前」又は「三重大学前」で下車
- ③ 津駅からタクシーで約10分
- ④ 津I.Cから車で約20分，芸濃I.Cから車で約25分